

斷調

萩原朔太郎

青空文庫

△寒水

春なれば小椿おちて山吹の黄をもつ流その流背戸を走れるいまや
せたり、

木がらしの行方もしらにさはさはと音する枯草のひびき寂寞の影
をやどせば敗れ岩ところどころに冬を行くいささ小川の悲しげな
りや。

曾てこの河に漁どりすべくいとむつまじき二人のうなるありき、
されどその事たえたる今にして蓼の香さむきあしたには寒水のほ
とりうら悲しき笛の音をきくものありと云ふは何ぞや。

△春雨

今日にてこの雨六日つづきぬ、文玉へと姉よりの繪はがきつきし
朝南の窓にもたれて詩集ひもとく、

『かうべらぼうにさむいや』

『そりやきこえませぬ傳兵衛さまかアハハハ』

職人風の男二人相合傘に威勢よき高笑ひ、からたちの垣すかして
見やれば一人は大きな酒樽さげたり一人は鼻唄うたひつつ道を左
に屈りゆく、

往來しばしとだえぬるに庭の椿二片はらはらとこぼれつ、尚その

一片もやと思ふとき門にきこゆる大師和讃の調も清らや、

『南無大師遍照金剛……』

げに事に趣もつ春の小雨。

青空文庫情報

底本：「萩原朔太郎全集 第三卷」筑摩書房

1977（昭和52）年5月30日初版1刷発行

1986（昭和61）年12月10日補訂版1刷発行

入力：kompass

校正：小林繁雄

2011年6月4日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>)

で作られました。入力、校正、制作にあたった

のは、ボランティアの皆さんです。

斷調

萩原朔太郎

2020年 7月13日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>